

理事会議事録（2019年11月12日（火）開催）

1. 会長報告（10月8日（水）～11月11日（月）出席案件）

10月13日（日）将棋同好会・第七回アジア支部対抗戦バンコク大会 於：アリストンホテル
石井理事会長代理出席

2. 一般報告

（1）10月度個人会員動向

入会者 114名 退会 110名 現会員数 6,844名（内、準会員 38名）
（前年同月 6,919名・前年同月比 99%）

（2）10月度賛助会員動向

〈入会 3社〉

- ・Abideck (Thailand) Co.,Ltd.（レンタカーサービス）
- ・Asia Herb Association Bangkok Co.,Ltd.（スパ、マッサージ業、オーガニックプロダクツ販売）

- ・The Table Co.,Ltd.（レストラン）

〈退会 3社〉

- ・ABC Cooking Studio (Thailand) Co.,Ltd.
- ・Bangkok Hospital
- ・HABU PLUS (Thailand) Co.,Ltd.

現会員数 580社

（前年同月 556社・前年同月比 104%）

（3）10月度会館来訪者数

本館：206名（実数 92名）

別館：2,158名（実数 636名）

合計：2,364名（実数 728名）

（前年同月 2,649名（実数 1,029名）前年同月比 89%（71%））

（4）会員優待店

【新規加盟】

- ・ザ・ペニンシュラバンコク「ザ・ロビー」
- ・日本食レストラン・将軍
- ・さくらゴルフ
- ・One Step +α
- ・和布手作りの店 藤の花

【退会】

- ・Harmony Life Organic Shop in Siam Takashimaya
- ・TAKEO KIKUCHI
- ・JS Siam

5店舗加盟・3店舗退会、現在 130 店舗

(5) 10 月度会計報告

- ・10 月度収入は、196 万バーツ、(前年同月 213 万バーツ 前年同月比 92.0%)
- ・10 月度支出は、248 万バーツ、(前年同月 274 万バーツ 前年同月比 90.5%)
- ・単月収支 +51 万バーツ (前年同月 +60 万バーツ 差額 8 万バーツ)
- ・累計収支 +106 万バーツ (前年同月 +104 万バーツ 改善額 1 万バーツ)
- ・会員減を反映し、会費収入は前年割れをしているが、入会金収入、賛助会費、広告封入手数料、本館の施設利用料、ホームページバナー収入など新規施策が収入増の貢献している。

(6) 法人会館利用

- ・一般法人向の会館利用実績を報告。12 月末まで予約を紹介した。10 月末までの利用で、約 8 万バーツ収入増に貢献している。10 月 12 日 (土)・19 日 (土)、と学校の入試にご利用頂いた。入試当日、騒音などの問題もなく、スムーズに試験が実施された。

(7) 寄贈報告

- ・本の寄贈
福音館書店・青澤直子様・佐藤金三様・小林知子様・岩崎悦子様・細居久敏様・他 2 名より、188 冊寄贈頂いた。

(8) その他報告 (事務局)

- ・11 月からの主な会議と、各部の主なイベントを紹介した。

4. タイ国日本人会後援名義・ロゴ使用申請 (事務局)

(1) 対象事業名：日・タイゴルフフェスティバル

- ・開催日：2019 年 11 月～2020 年 4 月
- ・主催：一般社団法人 タイゴルフ&ウェルネス振興財団
- ・要請事項：日本人会後援名義・ロゴ使用
——> 異議なく、承認された。

(2) 対象事業名：タイ移住・長期滞在セミナー in バンコク

- ・開催日：2019 年 12 月 7 日 (土)
- ・主催：株式会社 大丸トレーディング
- ・要請事項：日本人会後援名義・ロゴ使用・会員向け告知
——> 異議なく、承認された。

(3) 対象事業名：ワールドクラスシネマシリーズ「七人の侍」上映会

- ・開催日：2019 年 12 月 28 日 (土)
- ・主催：国際交流基金
- ・要請事項：日本人会後援名義・ロゴ使用・会員向け告知
——> 異議なく、承認された。

(4) 対象事業名：クルンシィ・アユタヤ絆駅伝

- ・開催日：2020 年 1 月 12 日 (日)
- ・主催：RKB 毎日放送

・要請事項：日本人会後援名義・ロゴ使用・会員向け告知
——> 異議なく、承認された。

(5) 対象事業名：桜まつり

・開催日：2020年3月6日(金)～8日(日)
・主催：Rydeen Co., Ltd.
・要請事項：日本人会後援名義・ロゴ使用・会員向け告知・会員のステージ参加の協力
——> 異議なく、承認された。

5. 準会員申請

・Ms. ANNE TUECH (フランス国籍) より、準会員申請があり承認された。

6. 2019年度チャリティーバザー収支報告

・10月28日(月) バザー実行委員と反省会を実施、バザー実行委員の方6名に参加頂いた。今回の新しい取り組みについては、概ね賛成であるが、導線の問題や、会場が2フロアに分かれたことの問題など今後の課題について認識をした。

・バザー収支報告としては、現金寄付564,162B (前年比117%) 商品売上698,355.25B (前年比159%)、買って応援コーナー(直接寄付)の売上110,389B、支出は99,216.73B、収益金は1,163,300.52B (前年比177%)であった。

7. 2019年度チャリティー基金運営委員会委嘱(西村理事)

・西村チャリティー基金運営委員長より、荻原理事、谷理事、藤田理事にチャリティー基金運営委員を委嘱した。

併せて、一般会員の方より、6名のバザー実行委員の方にもチャリティー基金運営委員を委嘱した。

・皆様にご協力頂いたチャリティーバザーにて、基金に多くの額を繰り入れることができた。皆様方のご厚意が活かされるよう募集方法を検討し広く公募することとした。広く公募するにあたり、ホームページで告知し申請書も新たに作成した。12月20日(金)まで一次の募集とし、1月・2月とチャリティー基金運営委員会にて検討し、2月の理事会で報告・審議し3月に各団体へ贈呈する予定でいる。

8. 予算審議委員長委嘱・予算策定スケジュールについて

・島田会長より、中田理事を2020年度予算審議委員長に委嘱・任命
・中田理事より2020年度予算策定スケジュールについて説明をした。12月理事会にて予算方針を発表、2月下旬に予算審議委員会を開催し、3月理事会に予算案を提案する。

9. 佐渡島大使チャリティー絵画展企画・送別会について

・佐渡島大使の離任が決定し、大使のご厚意で、ご自身で書かれた絵画35点をご寄贈して頂けることとなった。企画推進部にて受入方法などを検討し、日本人会名誉顧問でもある大使ご意向を鑑み、絵画を販売し収益金をチャリティー基金に納入することとした。

・具体的な予定としては、12月11日(水)にBangkok Art Biennale Boxにて大使館主催による佐渡島大使離任レセプションが開催され、それに付随する形で、日本人会主催にて絵画販売

会を開催する。引き続き、12月12日（木）から15日（日）まで一般公開の予定。尚、絵画展・販売会に関する日本人会からの支出はなく、会場費はタイビバレッジが負担。日本人会では絵画販売、引き渡しを担当する。

・12月13日（金）盤谷日本人商工会議所と共催で、佐渡島大使送別会をバンヤンツリーホテルにて開催予定。

10. 各部・各委員会報告及び提案等（報告順）

企画推進部（伊藤理事）

- ・情報誌各誌へ掲載した11月号の広告を紹介した。今回はバンコク子ども図書館の広告を掲載。
- ・10月11日（金）「知っているようで知らないワクチンについて」賛助会員 DYM クリニックと共催で開催。18名が参加した。
- ・12月20日（金）在タイ日本国大使館と共催で、『キャリアブレイク』について考える人生100年時代のライフキャリアセミナーを開催予定。講師は浅野衣子氏。
- ・日本航空よりスポンサー枠を日本人会にご提供頂き、サッカータイ代表チーム監督・西野朗氏のイベントを2月の開催を目指し調整中である。
- ・賛助会員向けのダイレクトメールサービスを検討している。賛助会員企業からの要望もあり、賛助会員企業向けのサービスの一環として価格設定などにも検討していきたい。

（1）青少年部（酒井理事）

- ・10月・11月の対外活動を紹介した。

タイ教育省の通達により10月31日（木）から11月5日（火）までアセアン首脳会議のため日本人学校が休校になったことで学校行事の日程変更がありサークルによっては、行事の延期や中止をしている。

（2）婦人部（藤田理事）

- ・10月22日（火）美容講習会「アクアパッチェングで日焼けアンチエイジングケア&マイナス5歳メイク術」を別館にて実施した。講師は島田佳奈氏、39名の応募があり抽選で20名が参加。

（3）教育部（田中（郵船）理事）

- ・11月3日（日）第2回二次試験を予定していたが、アセアン首脳会議のため日本人学校が休校になり、11月10日（日）に延期した。2級46名、準2級75名、3級81名、合計202名。ボランティア14名、日本人学校教頭先生にお手伝い頂いた。

（4）厚生部（桐生理事）

- ・10月10日（木）すくすく会・キッズルームのイベントとして Saraya International (Thailand) Co.,Ltd.（賛助会員）共催イベント「手洗い講習会」を開催した。約20名の親子が参加した。手洗いやうがいの重要性をスライドなどで説明して頂いた。

（5）事業部（神原理事）

- ・10月に名誉会員の日高富士夫氏が日本帰国の際、タイ国元開教留学僧の会・会長 長原敬峰師より懇和会に5万円の寄付を頂いた。

（6）運動部・ゴルフ部（神原理事）

・11月からグランドチャンピオン戦の予選を開催。12月15日（日）優勝戦を開催予定。

（7）食堂運営委員会（石井理事）

・10月の売上は昨年同月比85.8%の1,240,210B。タイ人顧客3,726名、邦人顧客1,181名、総顧客数4,907名となっている。会員利用者延べ人数は233名、実数110名。

（8）バンコク日本人学校代表（室賀校長）

タイ教育省の通達により10月31日（木）から11月5日（火）までアセアン首脳会議のため休校した。当初はタイ教育省私学担当局より協力依頼だったものが、急遽、休校指示となったため止むを得ず休校とした。休校となった影響で、10月27日（日）一週間前倒しにて中学部体育祭を開催した。小学部の運動会を11月16日（土）に開催予定でいる。AQI（空気質指数）が100を超えたら屋外活動をしないこととしており大気汚染について心配している。

（9）JETRO（日本貿易振興機構）（石川代表）

盤谷日本人商工会議所とJETROにて、地域統括拠点に関するアンケートと毎年2回行っている景気動向調査についてのアンケートを商工会議所会員に向けに行っており回答が11月末までとなっている。各社のご協力をお願いしたい。

（10）国際交流基金バンコク日本文化センター（吉岡所長）

・2018年度海外日本語教育機関調査結果（速報）を報告した。全世界で、日本語学習機関は18,604機関。教師数77,128人、学習者数3,846,773人と前回の調査（2015年度）よりいずれも増加している。

・機関に所属している教師数・学習者数を集計しており、独学で勉強したりインターネットで勉強している人数は含んでいない。タイでの日本語学習者は世界で5番目の184,962人であった。2020年1月にさらに詳しい調査結果が公表されるので、また報告したい。

・日本語能力試験を12月1日（日）に開催する。チュラロンコーン大学で開催を予定していたが、会場が急遽変更となりインパクトアリーナで開催することとなった。受験者にご迷惑をおかけするがご理解をお願いしたい。

（11）クラブ部（事務局代理）

・11月1日（金）、2日（土）別館事務所内のレイアウト変更に伴い事務所内の机・椅子を購入した。会館クラブ基金より出金予定（2019年度予算審議委員会にて承認済み）

（12）広報部（事務局代理）

・8月よりホームページをリニューアルした。

・10月のホームページアクセス状況は、訪問数9,422 閲覧数27,329 前年同月比、訪問数99.6%、閲覧数130.3%。前月比は、訪問数82.9%、閲覧数78.9%。タイからの訪問数は70.7%、日本からは23.3%。

・2017年1月より、月曜日と木曜日にLINE配信をしている。臨時で英語検定の日程変更を配信した。LINE登録者数は、先月より130名増加し、3,291名（有効数2,465名）となっている。

・4月22日（月）からFacebookにて、イベントに関する投稿を開始した。10月は17回配信した。フォロワー数は30名増加し、843名となった。

9. 2020年度・理事監事選挙スケジュール（事務局）

2020年2月24日（月）公示日・立候補受付開始。3月23日（月）立候補受付締切。定員未満の場合は、3月24日（火）当選者確定。定員以上の場合、選挙となり4月20日（月）～22日（水）不在者投票日、23日（木）定期総会当日投票日。

10. 10月度理事会 議事録承認

——> 異議なく承認された。

11. 理事会出席者（敬称略、順不同）

島田会長、伊藤、中村、酒井、荻原副会長、仲野、渡辺、加藤、猪股、桐生、藤田、西村、日時本、田中（郵船）、富永、神原、石井各理事、大竹監事、室賀バンコク日本人学校校長、石川 JETRO（日本貿易振興機構）代表、吉岡国際交流基金代表、宮崎 JICA（国際協力機構）所長、小田原バンコクスリウォンロータリークラブ代表、西岡タイ情報誌制作会社代表、事務局（熊本・村上・佐藤）